熊谷市
記者クラブ取材情報

令和7年10月30日発表
担当課:政策調査課

タイトル
熊谷市誕生20周年記念事業
「データドリブンシンポジウム2025」の開催について

1. 日時　令和７年１１月１６日（日）１３時～１５時３０分（開場１２時３０分）

2. 場所　熊谷市立文化センター文化会館ホール　及び　YouTubeライブ配信

3. 事業概要

データ活用や官民共創に関する有識者４名をお招きして、データの可視化やダッシュボードの作成・公開をはじめ、産学官が連携した地域データ活用の在りかたなどについて語り合うシンポジウムを開催します。
「データドリブン」とは、データを収集・分析し、その結果に基づいて意思決定や具体的な政策形成につなげる手法です。熊谷スマートシティでは、データ活用によるまちづくり」を推進するため、令和５年度からＢＩツール※「Tableau（タブロー）」を一部の課で導入して職員によるデータの可視化や分析を推奨し、業務の意思決定等への活用を推進しています。
データの利活用やスマートシティに興味のある個人や企業、団体の方に楽しんでいただけるイベントです。ぜひご来場ください！
※BI（ビーアイ）ツール：大量のデータを可視化・分析することを助けるソフトウェアのこと。
〇内　容
◆データ利活用に関する有識者４名が「市民や地域と共に創るデータドリブンな自治体戦略」について語り合うパネルディスカッション
◆アルスコンピュータ専門学校学生チーム、熊谷市役所職員チーム（２チーム）が、事前作成したダッシュボードを基に分析結果をプレゼンする「ＫＵＭＡＧＡＹＡデータハッカソン」
◆熊谷市のデータ利活用に関する取組紹介　等
〇申込み　不要（どなたでもご参加いただけます。）

4. 特徴やPRポイント

・来場者全員に熊谷スマートシティオリジナル「２WAY PCクリーナー」を差し上げます。
・市公式YouTubeチャンネルにイベントＰＲ動画（80秒）を公開しています。
・YouTubeライブ配信も行いますので、遠方の方もライブで視聴できます（https://www.youtube.com/watch?v=f_cCKc6t1Jg）。市ホームページ内の情報内（下記コード）にもライブ配信のリンクを貼っています。

5. その他

・主催：熊谷市、一般財団法人自治総合センター
・後援：総務省、熊谷スマートシティ推進協議会

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）　※市HPの掲載（ 有 ・ 無 ）

担当者　市長公室政策調査課　小田嶋
連絡先　048-524-1111　内線317

熊谷市誕生20周年記念

データドリブンシンポジウム2025

～熊谷スマートシティのデータ利活用の未来を語る～

DATA-DRIVEN SYMPOSIUM 2025 IN KUMAGAYA

「データドリブン」とは、データを収集・分析し、その結果に基づいて意思決定や具体的な政策形成につなげる手法です。熊谷スマートシティでは、市民がサービスを利用することで生じる様々なデータを、まちづくりに活用する取組を推進しています。
本シンポジウムでは、データ活用や官民共創に関する有識者をお招きして、BI（ビーアイ）ツール※によるデータの可視化やダッシュボードの作成・公開をはじめ、産学官が連携した地域データ活用の在りかたなどについて語り合います。　※BI ツール：大量のデータを可視化･分析することを助けるソフトウェアのこと。

入場無料

定員500名･申込不要

開催日時

2025年
11月16日（日）
13時～15時30分（開場12時30分）

会場

熊谷市立文化センター 文化会館 ホール
住所：熊谷市桜木町二丁目33番地2
（熊谷駅南口から徒歩4分）

YouTubeライブ配信も行います

以下のURLまたは右の二次元コードから視聴できます。

https://youtube.com/live/f_cCKc6tlJg

来場者全員に記念品を差し上げます！

熊谷スマートシティオリジナル
2WAY（ウェイ） PCクリーナー



内　容

1.パネルディスカッション

市民や地域と共に創るデータドリブンな自治体戦略とは

行政と地域が連携してデータドリブンなまちづくりを進めるポイントについて、4人の有識者が、行政データ活用の先進事例の紹介などを交えながら、パネルディスカッションを行います。



ファシリテーター
下山　紗代子 氏
（一社）リンクデータ代表理事



パネリスト
瀧本　陽一 氏
（株）PoliPoli 官民連携ディレクター、官民共創デザイン代表



パネリスト
大瀧　実 氏
神戸市企画調整局部長（データ利活用担当）



パネリスト
徳政　由美子 氏
（株）セールスフォース･ジャパン Tableau公共営業部長

2.データ可視化プレゼンテーション

KUMAGAYAデータハッカソン

市内のアルスコンピュータ専門学校学生チームと熊谷市役所職員チームが、地元に関わるデータを活用して、BI ツール「Tableau（タブロー）」でダッシュボードを作成しました。
各チームが、分析結果を基に地域課題解決に向けたプレゼンを行います！



3.熊谷市の取組紹介 その他

- 熊谷スマートシティにおけるデータ利活用の取組紹介
- （株）セールスフォース･ジャパン様ほか
  熊谷スマートシティ関係企業展示ブース（ロビーにて）

お問い合わせ
熊谷市市長公室政策調査課
TEL：048-524-1111（内線317）
Email：seisakuchosa@city.kumagaya.lg.jp

●主催　熊谷市、一般財団法人自治総合センター
●後援　総務省、熊谷スマートシティ推進協議会